

「人生論ノート」

三木 清

人生論ノート

三木清は、術学辭(げんがくへき)を持つ人物だ。術学というものは、学問があることをひけらかすという意味だ。常に上から目線「どうだ、お前たち知らないだろう」といった傲慢な態度で人と接する。当然嫌われる。しかし、そんなことは彼にとってはどうでもいい事だ、こうしてどうとを超越し「嫌なやつだけど、あいつには敵わない」と言われる存在にまでなるとやると、常に自分自身の能力と性格との葛藤を繰り返した人間であった。



学辭の三木らしく小ばかにした表現やわざと装飾した部分も多々あると言った。まともな読みながら読むなら損をする。「本当か?そんな訳ないだろう」「ここはお得意の術学辭だろう」などと三木清と議論を戦わせながら読むべきだと云う。

内容は哲学者の書いたものだけあって難解ではあるが、的確で言い得て妙な文章が多い。「成功と幸福とを、不成功と不幸とを同一視するようになって以来、人間は真の幸福が何であるかを理解し得なくなった」「(成功について)、「利己主義者は自分では十分合理的な人間であると思っている。彼はそれを公言し誇りにもしている」「(利己主義について)、「旅において真に自由な人は、人生において真に自由な人である」「(旅について) など等。我々が普段気にもしないことを私にさせてくれる。



ブレズ・パスカル (1623-1662)

せんらるライナー乗務員室

住まい/恵那市武並町 所属/セントラル建設工事部 勤続/9年 趣味/サーフィン・アウトドア 休日/子供と遊ぶ

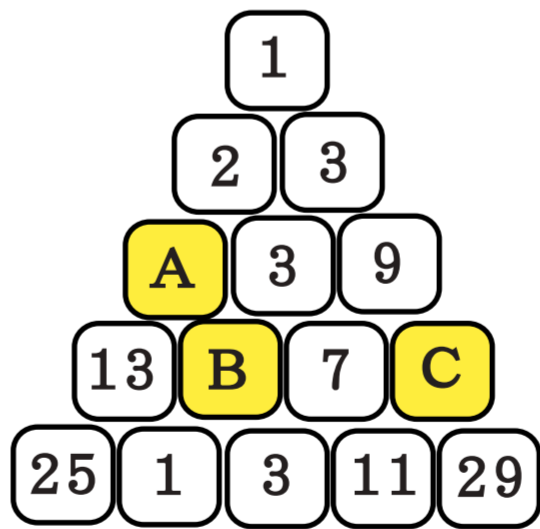


鈴木 康永

仲間とのコミュニケーションが仕事をする上で一番大切、と語る彼はいつも元気に現場の雰囲気ムードメーカー的存在。休日は愛娘と海や川など、水辺のレジャーを楽しむ。最近のマイブームは「マルモ」だ。今、新妻募集中。

せんらるStation待合室

『ピラミッドパズル』 下の図のピラミッドは、ある法則によって数字が入っています。その法則に従ってA~Cのマスを埋めて下さい。



クイズの解答は下記のURLをご参照下さい。 http://www.central1961.com/central_liner.php

せんらるライナー 食堂車

「伽藍堂」 路地裏にひっそりとたたずむ隠れ家的なお店。古い土蔵を改修した店内にはシラスが流れ落ち着いた大人の雰囲気。1Fの開放的な1Fの大テーブルはアフリカ産のピビンガ材を使用した一層の厚感を醸し出す。メニューはアジア系とイタリアン系の創作料理が中心。

「MOMO」 名古屋で修行されたオーナーの桃井氏が3年前にオープンしたイタリアンレストラン。店名はオーナーの名前にちなんで「MOMO」。



営業時間 11:30~14:00 18:00~21:00 (日・祝20:00) 定休日 火曜日 月曜日 (夜のみ) 予算目安 昼 1,000円 夜 1,500円

「カルポ」 手書きのメニューが並ぶ明るい店内では、地元の主婦の方々の手作り雑貨も販売している。

営業時間 18:00~24:00 (LO 23:00) 休日 月曜日 予算目安 夜 3,000円

信言板 10月5日、多治見市田代町で美容室「BRAVE」がオープンします。これに伴いまして、美容師さん・アシスタントスタッフさんを募集いたします。ご興味のある方は左記の連絡先まで一報下さい。

オールセントラル大躍進 昨年誕生した「オールセントラル」。名前はオールスターチームそのもの。実に強そうだが、昨年の大会では全戦全敗だった。そして二年目の今年。「何とか一勝を！」を合言葉に「市長杯争奪戦」に出場。結果は驚くことなかれ2勝1敗と大健闘。秋には「中日旗争奪戦ナイター」にも参加。上位進出を狙う。

せんらるライナー 17号

2011年9・10月号 奇数月1日発行 セントラルグループ 恵那市大井町1202-4

『くわのみみデイサービス』に 太陽光発電9.9KWシステム設置

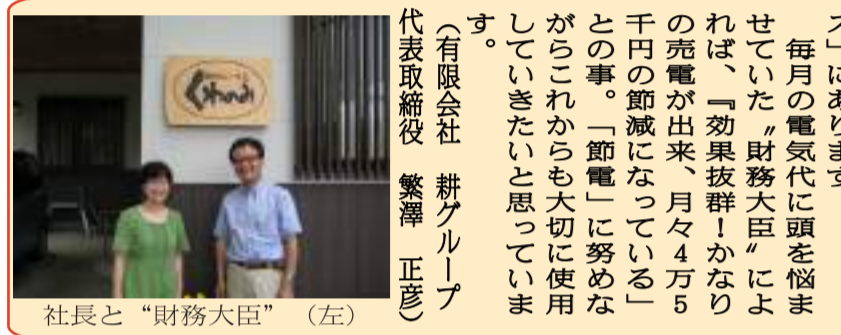
かねてより環境問題・CO2削減について理解のある『くわのみみ』の経営者、繁澤夫妻に太陽光発電の設置を提案してまいりましたが、今年6月末、『くわのみみデイサービス』に太陽光発電9.9kWシステムを設置させて頂きました。

設置後の予測発電量は月平均900kWhで、デイサービス棟の深夜電力を除く使用量のおよそ90%をまかなえるのではないかと期待しました。



くわのみみデイサービス棟に設置された太陽光発電9.9kwシステム。 恵那市岩村町飯羽間

『くわのみみ』経営者の声 有限会社社グループは「認知症高齢者グループホーム」「認知症高齢者デイサービス」「小規模多機能ホーム」「訪問看護ステーション」の5つの事業を営んでいます。



社長と「財務大臣」(左) (有限会社 社グループ代表取締役 繁澤 正彦)

介護の現場からシリーズ -15- Kanekuコーポレーション

「個別援助計画書」 始めます。 来月4月、遅くとも10月より福祉用具貸与事業所の「個別援助計画書」の作成が義務付けられます。

『ケアマネさん、募集します。』 毎日、福祉用具専門相談員として居宅支援事業所や利用者さん宅を訪問する中で、ケアマネジャーさん不足により、必要な介護サービスがすべてに受けられない状況が、また担当人数に制限があり、ケアマネジャーさん自身が支援して差し上げたい人が差し伸べられない現状を目の当たりにしてしまいました。

福祉用具貸与事業所 各種申請書、計画書のテンプレートと説明資料

ケアマネさん募集 専門員として働いていただけの方の募集を致します。勤務地は、瑞浪市です。ケアマネジャーの資格はあるけれど、現在はこの事業所にも所属していない方、一旦ケアマネジャーの職を離れてしまったけれどもう一度活躍されたい方、ケアマネジャーの資格は取ってみたいものの、働く事業所が見つけれない方、また「そういう人を知っている」という方など。ネットワークが広く、誰にでも気配りができ、利用者さん・家族さんに寄り添った支援のできるケアマネさん、Kanekuで働いて下さいませんか? どうぞ、お気軽にお問い合わせ下さい。

Table with 5 columns: サービス内容, メニュー, お電話番号, 担当者, 部署, 会社名. Lists various services like construction, maintenance, and care services.